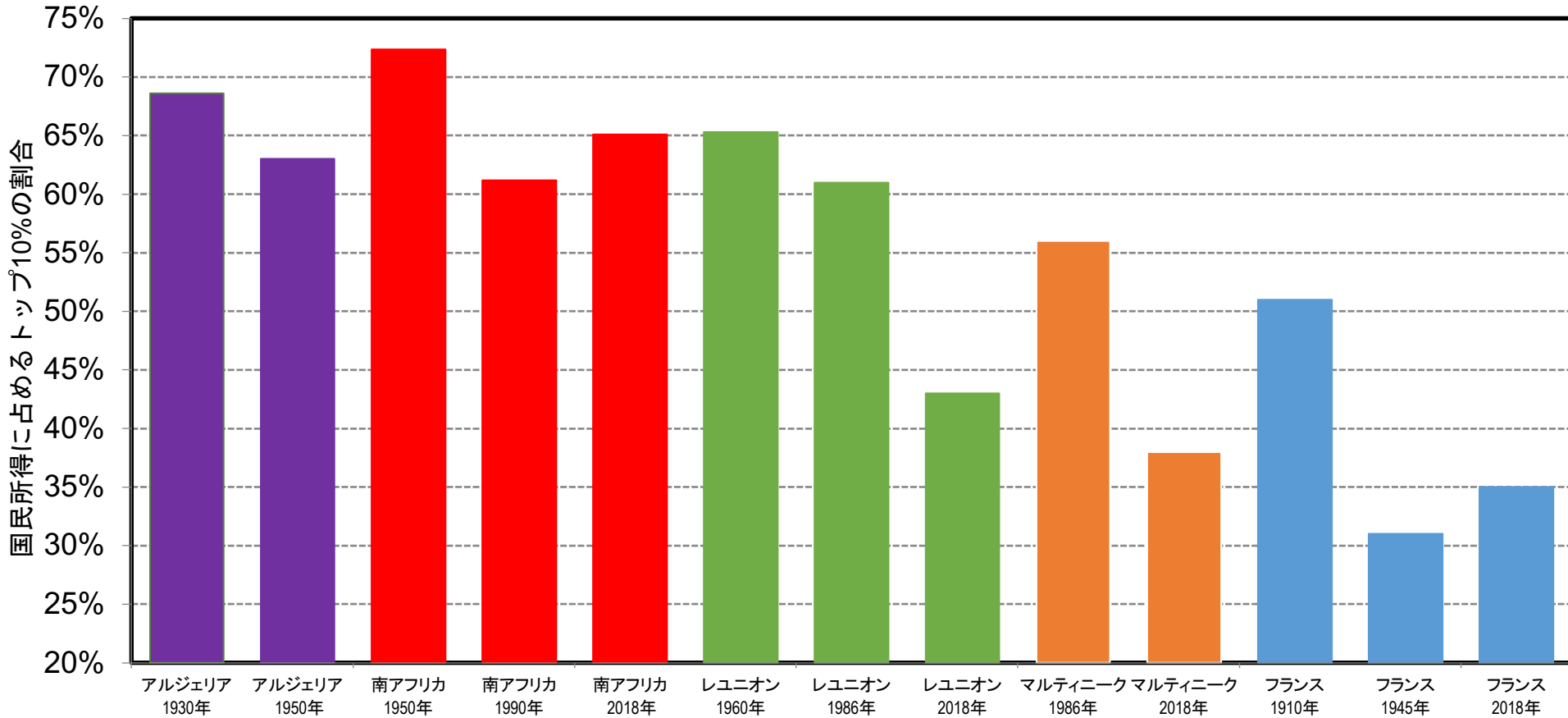


図 7-5 極端な格差: 植民地とポスト植民地の軌跡



解釈. 所得トップ10%のシェアは、アルジェリアでは1930年から1950年にかけて低下し、南アフリカでは1950年から2018年にかけて低下したが、それでも史上で観察された最高水準にとどまっている。レユニオンやマルティニークなどフランスの外国領では所得格差はかなり下がったがフランス本土よりは高水準のままだった。出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照。